

## 同期会便り 26期(1975年3月卒)のページによろこそ!!!

\*同期会・クラス会など同期の仲間との集まり、地元でのご活躍等の情報をお寄せください。

26期の皆さんからの寄稿をお待ちしています。

\*寄稿に当たっては、卒業期(或いは卒業年月)、氏名(含む旧姓)を必ずご記入ください。

寄稿の宛先は：市川二中同総会事務局 住所：〒272-0825 市川市須和田2-34-1

E-mail：2chu@kde.biglobe.ne.jp

### \*会報8号(2005年4月)から

#### 「十六年振りの合同クラス会」

26期 大谷博邦



もう2年少々が経過してしまつたが、平成14年10月、突然クラスメートのW氏から会社で電話があり、「来月もと3年1、2組で合同のクラス会をやるから来ない？」というお誘いがあった。

16年前、昭和61年11月に私とTさんが幹事になって、卒業12年後に行つたクラス会以来だ。当時皆27歳だった。社会に出て9年〜5年という所で、12歳年上の奥さんとの間に5歳の子供がいるという奴もいた。

いま、皆は43歳になっている。佐山光男先生と外間守正先生が参加してくださり、男子19名、女子21名、合計42名。フタをあけてみたら、3〜7組からも有志が集まり、ちよつとした学年全体の同窓会となった。実は私も含めてあまりに風貌が変わりすぎて、「あいつ誰だっけ？」という人も2〜3人おり、年月の差を痛感した。

今回は年齢が年齢だけに、上は20歳過ぎの成人の子持ちから独身者(負け犬?)まで、バラエティに富んだ近況報告に大爆笑だった。二中卒業から数えると28年もたつて、お互いを「〇〇ちゃん」と呼び合える友がいることに感動すら覚えた。

熟年になってからのクラス会はいい。人生の甘いも辛いも知つてから再会する喜びは、貴重この上ない。何年も音信不通だった友を含めて、完璧な名簿をつくり、この日の再会を実現してくれた帆刈くん、齋藤さん、そして連絡をくれた渡辺くん、ありがとう。



### \*会報11号(2008年3月)から



#### 26期 同期会

26期 玉井 裕子

先日、約30年ぶりに、同期会に出席致しました。私は、卒業以来このような機会もなく「二中の同期会」という、なつかしい響きに誘われて市川へと足を運びました。30年ぶりであつて「皆に会いたいなあ」という気持ちと、「私だと、わかつてもらえるだろうか」という気持ちとが錯綜していました。

いざ、会場に足を踏み入れると、そこには、期待通りなつかしい面々が集まっていました。

「ワーツ、当時の面影そのままだ」とか、「確か皆、同じ歳のはずだよな」とか、様々な感想が飛び交っていました。短い時間でしたが、暫くは現実を忘れ、気分はすっかり中学生でした。私は、中学時代といえは、やはり部活動の思い出が多いので、バスケット部のメンバー4人と再会できたことが、うれしかったです。それぞれに色々な事があったと思いますが、30年という時を重ねた今でも、こうして笑顔で集うことができるのが、何よりだと思います。現在も、実家は市川にあるのですが、二中に



行く機会がなかったので、これを  
きっかけに、とてもきれいだった  
桜の季節に訪れてみたいと思いま  
す。

最後になりましたが、この様な  
楽しい機会を作って頂きました幹  
事さん、ありがとうございます。